

# かつの微生物農法研究会便り

H20.4.1 Vol.4



雪の消えた農地で農作業の始まり。

## 本格的な春の農作業が始まりました。

この冬は寒さひとしおだったものの積雪はむしろ少なく、3月に入ると早々に雪は姿を消し白鳥たちは北帰行。早く消えた雪の代わりに結構な量の黄砂が降り積もりました。この車も農地も黄色く染めてしまう黄砂、生産者たちも影響は「無くはない」と口にしています。今、何かと話題のお隣の大国は、食糧大国でもあり、最も問題となっているのも食糧に関する安全性の話題です。一方、例えば青森県の弘前市場では、台湾へのりんごの輸出が好調ですが、国内流通ものより輸出ものの方がより厳しい病害防除基準が設けられています。こと農薬に関して言えば、使用する際の希釈倍率や量を守っていれば問題無い(むしろりんごやきゅうり等は農薬不使用で9割以上の減収、お米でも3割ほどの減収になる可能性があります)のですが、あくまで生産物を口にする人のことを前提に考えて使用しなければ本末転倒です。農薬は使わないに越したことはないのですが、全くの不使用では恐らくギョウチュウ検査の復活と世界人口の半数以上の飢餓を生みます。このシビアな問題は、もはや農地の

拡大余地を持たない地上では不可避の課題です。生産者、消費者共に一緒に考えていきましょう。

## 「微生物農法」って何のこと？

### 地球上の生き物の世界は微生物が主役

水田の土の中には沢山の種類、膨大な数の微生物が活動しています。私たち人間のお腹では善玉菌と悪玉菌のバランスが崩れると体調が悪くなりますが、イネにとってのお腹を水田土壌、とらえたのが微生物農法です。水田の土も微生物のバランスを整えてやるのがとても重要で、そのバランスが崩れるとイネが病気にかかりやすくなったり、生長が上手くいかなかったりします。有機肥料や堆肥で微生物バランスを良好に保つことで、健康で自ら美味しくなる

本格的な農作業を前に、よりよい栽培技術・防除技術の勉強会。生産者達も一生懸命。



食べてお得なサービス実施中。

ポイントシールをためて送ると必ずもらえるプレゼント!



お買い上げいただいた商品についてくるシールを集めて専用台紙に貼って送ると、お米などをもらえるプレゼント! お問い合わせはTel.0120-08-2028まで

## TOPICS

講談社の「日本一おいしい米の秘密」という本で、微生物農法米あきたこまち『花輪ばやし』が紹介されました。機会があれば見てみてください!!

# 生産地から

晴天が多かった今年の3月は、夜間はマイナス、日中は10以上ととても寒暖の差が激しい日々でした。これも晴天による放射冷却のおかげ。日照はとても多かったので、植物は春の早い到来に身を揺すっています。予定では今月末に八幡平を横断する雪の壁の回廊「アスピーテライン」が開通、春の観光シーズンへ突入します。新緑と残雪と豊かな水の観光に、鹿角へどうぞ！



こちらの秋田美人なモデルはうちの税理士さんです

## お待たせいたしました 新発売！菜々の油

国の政策として進められている田んぼの転作。当地鹿角地方では、転作物のひとつとして「菜の花」を栽培し、地元住民や観光客の目を楽しませています。この「菜の花」の種を採った純国産の高品質菜種油が商品として発売されることになりました。この菜種油「菜々の油」、一般の菜種油には心臓に負担のかかりやすいエルシン酸が多く含まれているのに対し、「菜々の油」に使用している菜の花の品種、キザキノタネにはそのエルシン酸が全く含まれていません。おまけにオリーブなどの含有成分として知られ化粧品などに使われるオレイン酸が多量に含まれており、オリーブ油の代用利用としてもおススメです。市販のキャノーラ油(菜種油)の原料の多くがカナダ産などの遺伝子組み換え作物であることを考えても、この純国産の「菜々の油」は安心してお使いいただけます。安価なサラダ油のような漂白を一切していないので、臭みもなく琥珀色をしており、揚げ物などにお使いの場合、カスや劣化が少ないので何度も繰り返し使用できます。環境にも健康にも安心してお使いいただける「菜々の油」。いよいよ通信販売を開始いたします。どうぞお試しください！

稲の苗作りも地道ながら大変な作業。天候と戦いながら毎日の温度管理、水管理。道のりは長い。

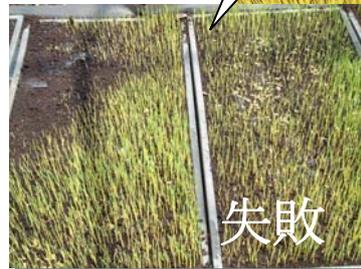


大成功



せっかく家族総出で苗作りの準備をしても...

少しでも気を抜くと、弱い苗はすぐに病気にかかって失敗してしまう。



失敗



失敗

こちらのホームページで十和田湖や八幡平、鹿角地域の様々な観光案内がご覧いただけます。一度ご覧下さい。

(社)十和田八幡平観光物産協会

<http://www.ink.or.jp/~kankou18/>

かづのファンクラブ

<http://www2.city.kazuno.akita.jp/fanclub/index.html>



当地の名産品、「北限の桃」の園地は、桜の花盛りが終わった頃、一面鮮やかなピンク色に染まる。いつもはちょうどゴールデンウィークに当地の桜は見ごろとなるが、今年は10日ほど開花が早まりそう。こうなると晩霜害も恐怖。



美味しいお米と特産品のご注文 / お問合せ先は...

〒018-5201 秋田県鹿角市花輪字赤川端7-3

**有限会社 安保金太郎商店**

フリーダイヤル：0120-08-2028

e-mail [kintaro@umaikome.jp](mailto:kintaro@umaikome.jp)



雪解け水に潤う春の鹿角地域。

ぜひ一度  
かづの  
鹿角へ遊びに  
来てみて下さい!

有限会社 安保金太郎商店  
かづの微生物農法研究会

事務局

文・写真：安保 大輔

この「微生物農法研究会便り」のバックナンバーや、毎月発送などのご希望がありましたらご一報下さい。感想もお待ちしています。